

令和6年10月23日

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市山王三丁目1-7
東カンビル1F

名 称 株式会社ブラウブリッツ秋田

代表者 岩瀬 浩介

ブラウブリッツ秋田

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

ブラウブリッツ秋田は、『秋田の笑顔と元気の創出』という理念のもと、「世代を超えて愛され、地域に密着したクラブになる」「スポーツを通じて秋田の活性化に貢献する」「子供たちに夢を与え、秋田の誇りとなる存在になる」をミッションに、これまでも様々な地域貢献活動に取り組んできました。

今、地域・社会が直面する課題に対し、真摯に向き合い、未来を担う子どもたちが夢や希望をより鮮明に描ける環境を実現すべく、これまで続けてきたことを発展、進化させていきます。また SDGs 達成のために、市民・県民、各自治体、企業そして学校・各団体など地域のすべてのステークホルダーのみなさまの「ハブ」となり、地域連携のパートナーシップで社会課題の解決に新たに取り組めます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 初回登録年月日：R3年11月19日	関連する主な SDGs ゴール (最大3つ)
☐ 経済 ☒ 社会 ☐ 環境	・健康増進に向けた運動プログラムの展開 ・食育活動や栄養指導の実施	秋田県健康寿命（介護などを受けずに健康に暮らせる期間）の延伸を推進すべく、健康増進に関する活動を増加	健康プログラム 総回数「16回」 ・健康トレーニング6回 ・運動教室3回 ・栄養講座7回	3.4.17
☒ 経済 ☒ 社会 ☐ 環境	・子ども食堂やフードバンク運営団体へのフードドライブ等を活用した支援活動 ・ひとり親家庭、児童養護施設利用者、里親制度利用者などへの支援活動	・食糧の提供回数や県内野菜生産者の規格外野菜の提供回数を増加 ・ホームゲーム会場でのフードドライブ等の活動を実施	・フードドライブによる「2団体」への支援を実施 ・規格外野菜や果物を子ども食堂2回へ提供 ・里親制度利用者に試合観戦チケットを提供	1.2.12

☒ 経済 ☒ 社会 ☒ 環境	・ホームゲーム会場を通じたエコ・リサイクル活動及びSDGs意識向上を促す	ホームゲーム会場での使い捨てプラスチックゴミをゼロにする	・試合会場に「エコステーションブース」を設置し、年間19試合ご来場の方々がゴミの分別を実施 ・試合会場で試合終了後にファンサポーターを募り、ゴミ拾いを実施	11.13.14
--	--------------------------------------	------------------------------	--	----------

ゴール番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	